

## ①全班共通評価軸での評価

### A 日陰の適度さ

×学生はたくさんいるのだが、暗い・冷たい印象が大きい。

・背の高い樹が多い。

### B 植え方の適切さ

・広い道で、街路樹のようにになっている。

×900 番講堂が見えない。

×人がたくさん通るが、樹は多い。

○自然な印象が大きい。

×笹が多い。

×蚊が多い

### C 場に対する景観

×暗い

○荘厳で落ち着いた

○和風な雰囲気

### D 生物種の多様さ

蚊：暗がりが好き

セミ：夏にうるさい

ヒト：あんまりいない

### E 体感温度の快適さ

冬・夕方：冷たい 夏：涼しい

## ②エリア班ごとの評価軸

ブレスト→季節、大きさ、利用しやすさ、管理、落ち葉、生物の共生、交通

—利用しやすさの中には、休憩するか、立ち話をするか、食事をとるか、絵を描くかなどがあります。

—交通では、人が通るか、車が通るか、違う次元だと思います。

—落ち葉の話は、管理の中に含まれると思います。

ここから 5 つ、調べてみたい視点を選んでください

……投票……

季節、大きさ、利用しやすさ、管理、生物の共生

## ③エリア班ごとの評価軸での評価

### A 大きさ

樹は背が高いだけでなく、枝が大きく広がっている。

全体的に大きい。(ケヤキ、プラタナスなどがほかのエリアに比べて多い。クロマツ、サワラ、スギも多い)

#### B 季節感

春：花が少ない。

夏：セミが多い。葉が多く、木陰が広い。自然風。

秋：プラタナス？の葉がたくさん落ちている。落葉広葉樹。

冬：杉の葉は落ちない。

#### C 利用しやすさ

ベンチが使いづらい→人が集まりにくい？

夏は蚊が多い→利用しづらい？

歩いて通るのに、邪魔になっている樹もある。

#### D 管理

落ち葉が多すぎる(全部掃除するのもちよっと…)

暗いのは、樹の枝が伸びすぎているから？

#### E 生物の共生

共生は確かにありそうだが、わかりにくい…

→削除